



発行人 StudioNoguchi

一回の担

特別企画 「延長戦」 開催

を確認するために2つの実験を行った。

「加速する酸化反応」

酸素に線香を近

づけると、

を近づけると、進行方向が変わった。

「磁性の確認」落ちてきた液体に磁石

線香の火が激しく燃えた。

る実験だ。 れるとみるみる縮まり、 左の写真は空気の収縮を確認す 素から外すと元の マイナス196度の液体窒素を **大きさに戻った。** いくつかの実験を行った。 風船は液体窒素に入 液体窒

液体酸素の証明

-ト動画

夜体窒素で凝縮した液体

次に液体酸 確認実験を行った。

の液化 り冷やされ空気中の酸 空き缶に入れ した酸素が本当に酸素であること (えきたいさんそ) 素が液化する。 液体窒素によ 液体窒素を

いう、 けてみましょう!」 今日はそれらをTLC分析で追いか 以外にも様々なものが入っています。 である。 90分間の実験が始まった。 でクスリの成分を突き止めろ》と 白い粉の正体 口准教授だ。 あの白い粉シリーズの3作目 」と意気込む化学が大好きな 「医薬品の中には有効成分 今回のテーマは その3 TLC分

気づいて興奮してほ 手を動かしてほし 開催された。 ☑使し医薬品の成分を同定しよう P L み検出

錠

で検出

され

た 3

成

分

ි ත

1

が

され

たことがわ

かる。

また、

1

口

7 右 A \mathbf{C}

/ミノ

フェ

ン錠には

ア

・セト

アミノフェ

0

T L

 \mathbf{C}

分析 うの

 \tilde{O}

結果を考察

よう。

アミノ

フェンであることが

わか

る。

旦

0) セ

では

医薬品

0)

成

分をプ

1

分離

、ポッ

Ĺ

の高

さなどを参考に1

つ

比

「較を行

有効

成分を突き止

分析でクスリの成分を見える化

って点が

違うことを知れ

て面

白

か

ったです

におも

ろ

11

実験でした。

いもしろ

によ ていて

ってそれぞれ成

分が違うことや、

今なら理科が好

)時間

があ

つ

غ

いう間に過ぎた。

間

があ

ったらいろいろ調べられたかな…。

きになれそうです。

▽実験を

文系の私には

?

なことばかりでし

ってみてとても面白かったです。

▽もっと

役立ちました。 けでなく 近の入試 ではT とても \mathbf{L} \mathbf{C} 勉 に関する問題もあるの 強 になる実験でした。

て

跡に使用さ 使 TLC分析とは有機化合物の る分析手法だ。 いる成分 決定していく され (有機化合物) る有 この 機 実験では 化学者が を T L ?普段使 医 |薬品 定や C分析を駆 円して に含ま

0

0

アセト…アセトアミノフェン錠 PL…パイロンPL錠 MIX…アセト+PL

T

分

は

M \mathbf{L}

呈色

 $\frac{\overline{o}}{3}$ で

要素で各成

分の

同

定定を V

行

U

展開溶媒 H/E=1/1 H…ヘキサン E…酢酸エチル







反応の追

千葉科学大学のスペシャリストがおくる体験学習 OPEN LABO. ラ

分野:生物

「細胞に色んな色を付けて観察しよう!」

担当:池上喜久夫 (保健医療学科)

11月23日(日)

13:00-14:30

危機管理学部棟1階(集合)

定 20名

〈自分の細胞を見てみよう!〉

ほほの内側をやさしくブラシでこすり、自分の口の中 の細胞を採取します。それを特別な染色液で色をつけ て、顕微鏡で観察します。ふだんは見えない自分の細 胞を見てみると、新しい発見があるかも!

〈口の中の仕組みがわかるぞ!〉

口の中は「重層扁平上皮(じゅうそうへんぺいじょう ひ)」という特別なつくりになっています。細胞に色 をつけて観察することで、表面を守るしくみや、粘膜 のはたらきを楽しく学べます。





千葉科学大学のスペシャリストがおくる体験学習 OPEN LABO. テーマ紹介

分野:看護

「あなたもプロナース! 安全で心地よいベッドメイキングと 持ち上げない移動介助」

担当:富樫千秋、松岡由美子(看護学科)

12月21日(日)

時 13:00-14:30

看護学部棟1階(集合)

定 員 20名

看護師はさまざまな医療スタッフの中でも、患者さんに とって最も身近な存在です。患者さんや家族の生活に関心 を寄せ、苦痛、心配、不安などを取り除き、回復しやすい 環境を整え、その人らしい暮らしを支援します。

ベッドは患者さんにとって眠るだけのものではなく、治療 の場であり、生活の場でもあります。患者さんのための安 全で心地よいベッドの作り方を体験しましょう!

また、人のからだは思っているより重いもの。患者さんの 身体を動かすにもコツがあります。持ち上げない楽々移動 方法を体験しましょう!

体験をとおして、ベッドメイクと移動介助のコツをつかみ スになった気持ちを体験しましょう!



